

2015年度 入会資格規定について

入会資格

- 会員資格は20歳から40歳迄とし、原則入会資格は20歳から38歳迄とする。
※昭和51年生まれの方に関しては2014年12月31日に面接を受けた方は入会希望者とする。
- ※昭和51年生まれの方が、2015年1月1日以降の面接希望をする場合は、その都度、拡大・オリエンテーション委員会にて協議・確認をする。
- 横浜在住又は在勤の方とする。
- 入会希望者は推薦者によって推薦された方に限る。

カリキュラム

入会希望者はゲスト承認後、青年会議所運動を理解して頂く為に拡大・オリエンテーション委員会の指定した下記記載のカリキュラムに出席しなければならない。

- ゲストオリエンテーション
- 例会

入会必要書類

- 入会申込書 1通
- 証明写真 10枚
(カラー写真/5cmx5cm、3ヶ月以内に撮影したもの)
※男性:背広(ダークスーツ)・ネクタイを着用して下さい。
※女性:ダークスースを着用して下さい。
※写真的背景は白で撮影し、帽子やサングラス、マスクは着用せず、顔や肩から上は鮮明で明らかに本人と確認可能なものにして下さい。
※スピード写真等経年劣化が著しいと判断されるものは不可と致します。

- 誓約書 1通

- 住民票 1通
(本籍地記載、本人のみ、3ヶ月以内に発行されたもの)

- 身分証明書 1通

- (本籍所在地の市町村役場にて、3ヶ月以内に発行されたもの)

推薦者(スポンサー)

- 推薦者は入会1年以上を経過した正会員1名と正会員たる役員1名の計2名とする。

入会費用

入会金 ▶ 50,000円・年会費 ▶ 180,000円・預託金 ▶ 48,000円・会報誌購読料 ▶ 3,000円

※入会金については入会時のみとなります。※年会費並びに会報誌購読料は毎年度費用が掛かります。※預託金に関しては毎年度、予算の関係で変動がございます。

入会カリキュラム



入会後の主な活動

ザ よこはまパレード
への参加



オリエンテーション
研修への参加



新入会員による
例会の企画



一般社団法人横浜青年会議所

2015年度入会案内

Admission Guide 2015

2015年度運営テーマ

みらいへの
アイデンティティ

入会に関する
お問い合わせ

一般社団法人横浜青年会議所 事務局

横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル
TEL.045-671-7485 FAX.045-671-7489

新規入会員 募集中

詳しくはこちへアクセス 横浜JC 検索
[www.yokohama-jc.or.jp/](#)

※ご入会に関するご説明などは、横浜青年会議所メンバー(拡大・オリエンテーション委員会)がお伺いいたします。

(一社)横浜青年会議所 公式facebookページ 随時更新中!

理事長あいさつ



一般社団法人横浜青年会議所
第64代 理事長
稻葉 崇浩

2015年度運営テーマ『みらいへのアイデンティティ』

この度は、私たち(一社)横浜青年会議所への入会をご検討頂き、誠にありがとうございます。アラハムマズローと言うアメリカの心理学者は、「人間は自己実現に向かって絶えず成長する生きものである」と言っています。私自身、この青年会議所に入会した動機に自分自身の成長と、自身の変革の必要性を感じた事が発端となっております。2006年に入会してからのこの10年間で横浜はもちろんの事、日本中や世界中において青年会議所活動を通じて出会った様々な人々、この青年会議所に入会してなければできなかった貴重な経験をすることができ、それらは私自身にとって掛け替えのない宝であり、未来に向かう貴重な財産となりました。この青年会議所という場所が様々な機会を提供して、皆さんを成長させる為に最適な場であり、皆さんの可能性を伸ばす場所であるという事は間違いないと確信しております。私たちのこの青年会議所は機会を提供する場所であり、皆さまの可能性を広げる場所です。

我々のまち、横浜はもちろんの事、広く世界中で活動する場が皆さんには用意されています。ぜひ共に青年会議所活動を行って参りましょう。

最後になりますが、皆様のご入会を心よりお待ちしております。

横浜青年会議所の活動実績

横浜スタジアム



1976年、当時の横浜市長から平和球場の老朽化に伴い、市の財政状況から民間資本会社での新球場建設とプロ野球チーム誘致の計画が発表されました。

その新会社の株主(市民株主)募集への協力要請があり、会員が一丸となり奔走した結果、市民株主による20億円の資金を集め、真の市民球場「横浜スタジアム」誕生に貢献しました。

みなとみらい21



1983年~2005年に横浜青年会議所が主催して行われた「横浜経済人会議」の第1回において、みなとみらい21の開発を主題として話し合われました。

当時の横浜市長、商工会議所会頭、みなとみらい地区最大の地権者三菱地所社長など、横浜の経済発展における最重要課題でした。

現在、横浜赤レンガ倉庫は横浜の古き伝統を保った新しい観光スポットとして市内外から多くの人々で賑わっています。

横浜赤レンガ倉庫



1984年「横浜の都市づくりとアイデンティティの確立」のために、横浜市に対して様々な提言を行いました。その結果、1989年、市民代表も参加のもと「赤レンガ倉庫部・横浜」が設立され、1992年には国から横浜市に財産移管され名実ともに横浜市の所有となりました。

現在、横浜赤レンガ倉庫は横浜の古き伝統を保った新しい観光スポットとして市内外から多くの人々で賑わっています。

JC出身の著名人(50音順)

- 麻生 太郎氏 飯塚JC 元内閣総理大臣
- 稲尾 和久氏 福岡JC 元プロ野球選手、野球解説者
- 小泉 純一郎氏 横須賀JC 元内閣総理大臣
- 千 玄室氏 京都JC 茶道裏千家 15代家元
- 野並 直文氏 横浜JC (株)崎陽軒 取締役社長

- アル・ゴア氏 アメリカ合衆国 元副大統領・環境問題研究家
- ジャック・ルネ・シラク氏 フランス 元大統領 元アンドラ公国共同元相
- ジョン・F・ケネディー氏 アメリカ合衆国 元大統領
- ピル・ゲイツ氏 アメリカ合衆国 マイクロソフト創業者
- ラリー・バード氏 アメリカ合衆国 元NBAプロバスケットボール選手

過去の例会講師(50音順)

- アントニオ猪木氏(元プロレスラー)
- 安藤 優子氏(ニュースキャスター)
- 九重親方氏(元横綱 千代の富士)
- 櫻井 よしこ氏(ジャーナリスト)
- さだ まさし氏(シンガーソングライター)
- 関根 勤氏(お笑いタレント)
- 徳光 和夫氏(フリーアナウンサー)

月に一度開催されメンバーが集まり講師を呼び、通常では知りえなかった世界を知ることや将来的に大きな違いをもたらす分岐点となるような話を聞ける集まりです。

- 長嶋 茂雄氏(読売ジャイアンツ終身名誉監督)
- 原 辰徳氏(読売ジャイアンツ監督)
- 馬場 典子氏(フリーアナウンサー)
- 藤岡 弘、氏(俳優)
- 本田 宗一郎氏(本田技研工業創業者)
- 舛添 要一氏(東京都知事)
- 松浦 勝人氏(エイベックス・グループ・ホールディングス代表取締役CEO)

主な年間活動(2014年度)

1月 新年式典・新年祝賀会



新年式典では、理事長所信を聞いて頂き、どのような事業を行ひどのような方向へ進むのか認識して頂きます。新年祝賀会では来場者の方々との交流・関係を深めて頂きます。

6月 第64回 JCI ASPAC 山形大会



アジア太平洋地域を中心としたメンバーとの国を超えた交流により、(一社)横浜青年会議所もJCIに属する意義を高め、国際交流を通して情報交換や相互理解を行います。

1月 京都会議



(公社)日本青年会議所の新年度のスタートとなる諸会議、各委員会が京都で開催され、一年の新たなスタートを切る場として開催されます。

6月 第33回横浜開港祭(5月31日~6月2日)



「地域で考える減災と防災」をテーマに行う事業。(一社)横浜青年会議所最大の事業であり、市民と共に横浜開港記念日を祝し、港へ感謝することを目的とした市民参画型の「市民祭」です。

3月 Bo-sai2014(地域防災に関する事業)



「地域で考える減災と防災」をテーマに行う事業。(一社)横浜青年会議所最大の事業であり、市民と共に横浜開港記念日を祝し、港へ感謝することを目的とした市民参画型の「市民祭」です。

5月 第62回ザ よこはまパレード(国際仮装行列)



「(一社)横浜青年会議所を広く一般市民にPRすると共に、新入会員研修の一環として参加致します。」

7月 サマー・コンファレンス2014



「(一社)横浜青年会議所を広く一般市民にPRすると共に、新入会員研修の一環として参加致します。」

8月 はまっ子スクール2014「ハマチカラ!」



学校では体験できない1泊2日の宿泊研修を通して、人間力のある大人になるために「ごども力」を育てる事業です。

10月 第63回全国大会松山大会



(公社)日本青年会議所の1年間の集大成の場であり、運動発信の方向性を確認する重要な貴重な機会です。フォーラム・大会式典等の参加や関係各所との交流及び情報交換を行います。

11月 第69回JCI世界会議 ライブチヒ大会(ドイツ)



世界各国よりメンバーが集う国際会議の場であり、国際的組織の重要性を理解し、急速なグローバル化に対応する為、国際交流を通して情報交換や相互理解を行います。

12月 The Ceremony 2014(アワード・卒業式)



「今年度の活動を振り返り、共に歩んできた功労をメンバー全員で讃え合い、青年会議所で得られた経験や、仲間との出会いの素晴らしさや想いを繋げ心に刻み、新たにスタートを切る卒業生を送り出す場として開催致します。」

現役メンバーからのメッセージ

入会1年目 男性

入会した理由は取引先の社長が卒業生で、横浜青年会議所で出来た友人は一生の友人になる事を教えて頂き入会を決めました。

一番良かったことは普段仕事をしている中では経験できない時間を過ごせる事です。仲間と楽しくも時に苦しい青年会議所運動を共に考え、実際に移せた瞬間は自分が横浜の経済人の一人なのだと実感出来ると思います。また、仕事の上でも時間の使い方など勉強になる事が沢山あり、自己研鑽の場としては最適だと思います。

入会3年目 男性

一番良かったことは入会して最初は右も左も分からず、言われるがまま活動をしていましたが、月日が経つにつれ様々な友人ができ、自分に色々な意見や考え方を教えてくれました。その結果、気付いたら自分の周りには一生懸命付き合える仲間が沢山出来ました。

様々な職種や立場の方から頂くアドバイスは、仕事を進めて行く上でも大変勉強になりました。多くの仲間があなたの入会を待っています。

入会して一緒に活気溢れるまちづくりをしませんか?

入会11年目 女性

横浜青年会議所に入会した時は不安でしたが、活動をしていく中で仲間が増え仕事や精神面でも色々と助けてもらいました。そして、自分の価値観だけではなく他の仲間の価値観やリーダーシップの仕方もわかつてきました。私はこの11年で成長する事が出来たと思います。

自分の可能性を信じて一緒に横浜青年会議所の活動をしてみませんか?